

# そよかぜ通信

2018年 10月 発行

療育・発達支援課

療育相談担当

住所 上山市河崎3-7-1

電話 023-673-3366(代)

今回のそよかぜ通信では、下記の内容をご紹介します。

- ◆ 山形県立こども医療療育センター 事務局長・看護部長あいさつ
- ◆ 県立新庄養護学校～高等部就労コース～の紹介
- ◆ 療育相談支援センター紹介 山形県立やまなみ学園
- ◆ センター夏まつりを行いました！



山形県立こども医療療育センター  
事務局長 笹原 真一

4月からこども医療療育センターで事務局長をしている笹原と申します。多職種、多部門からなる当センターの全容が十分把握できないまま、早いものでまもなく半年が過ぎようとしています。今まで見聞きした上で、私は今年度、次の2つのことに重点的に取組みたいと考えています。

1つめは、当センターが運営していくにあたって、支障のない施設環境にしていくことです。2年前に新医療棟が完成し、併せて既存棟も改修整備が行われたと聞いておりましたが、古い既存棟は、建物の雨漏りや設備の故障など不具合が連続発生しております。今のところ、運営停止になるような大事には至っていませんが、不具合発生時の速やかな対応だけでなく、できるだけ未然に防げるよう手立てを講じる必要があると考えています。

2つめは、職員がモチベーションを高く職務に専念するようにすることです。職員一人ひとりが、仕事にやりがいを感じ、自ら前向きに取り組める環境づくりに注力したいと考えています。職員が明るく元気に働いていないようでは、利用者の皆さんに質の高いサービス提供はできません。まずは、職員の話の間くとともに、職員には笑顔とあいさつをお願いしているところです。

利用者の皆さん、当センターの運営に関すること、何でも構いませんので、私に教えてください。どうぞ、よろしくお願ひします。

山形県立こども医療療育センター  
看護部長 原 ゆかり

4月から、こども医療療育センターの看護部長を務めております。どうぞ宜しくお願ひいたします。当センターは、山形県の障がい児(者)に対し、医療・療育を総合的に提供する中核施設としての役割を担い、医師・看護師・保育士・リハビリスタッフ等の専門職種が連携して、利用されている方々を支援しております。

その一翼を担う私たち看護師は「人権を尊重し、安全で質の高い看護を提供する」事を理念とし、利用される方の視点に立った看護を心がけています。

今後も、子どもさんやご家族の笑顔を大切に、日々の成長を共に喜び、医療と療育の面から個性に応じた育みを支援したいと考えております。

## 特別支援学校編 part5

## 県立新庄養護学校

## (高等部普通科就労コース)

新庄市大字金沢字金沢山 1894 番地の 4 電話 0233-22-3042



県立新庄養護学校について、平成 29 年度に開設された高等部普通科【就労コース】を中心にご紹介いたします。

## Q. 新庄養護学校はどんな学校ですか？

- A. 本校は、知的障がい(重複障がい含む)の子どもに対する教育を行う学校です。また、地域の特別支援教育のセンター的役割を担う学校です。
- 今年度の学校教育目標は、『状況に応じた言動ができる人を育てる』です。卒業後の社会生活において、良好な人間関係を築いたり深めたりするために、場や状況に応じて適切に話したり行動したりする力を高めることが必要と考え育成しています。

## Q. 教育課程はどのようになっていますか？ また、どんな特徴がありますか？

- A. 小学部・中学部・高等部・訪問部があります。
- 自分でできることは自分で行うように、きめ細やかな指導を行っています。

## ●教育課程の編成は、以下のとおりです。

[小学部・中学部] ・単一障がい学級  
・重複障がい学級

[高等部]  
◇総合コース ・単一障がい学級  
・重複障がい学級

◆就労コース  
(一般就労を目指す教育課程(平成 29 年度開設))  
[訪問部] ・訪問教育、スクーリング



## Q. 修学旅行はありますか？

- A. 小学部は 5・6 年生が隔年で実施、中学部・高等部は 3 年生が実施しています。

## Q. 高等部卒業後の進路はどうですか？

- A. 就労移行支援、就労継続支援 A 型・B 型、生活介護(通所)や、近年は一般就労する生徒もいます。



## Q. 相談や見学希望の方はどうすればいいですか？

- A. 本校ではさまざまな教育相談や学校見学、研修等各種事業を行っています。
- また、お子さんの健やかな発達を支援するために、保護者の方からの相談をお受けしています。事前に学校へご連絡ください。相談内容の秘密は厳守いたします。相談費用は一切かかりません。

☆就労コース(3年次)

1 単位 50 分

「新庄・最上と共に歩む就労コース(地域密着型就労コース)」をスローガンに、地域の企業・施設との連携・協力体制を基盤に取り組んでいます。

校時	時 間	月	火	水	木	金
	登 校	8 : 3 0				
	8:30~8:50	着替え・SHR				
1	8:50~9:40	国 語	職業実習	職業実習	職業実習	国 語
2	9:45~10:35	職業基礎				職業基礎
3	10:40~11:30	数 学				生活単元学 習
4	11:40~12:30	保健体育				
	12:30~13:20	給食・昼休み				
5	13:20~14:10	音 楽	職業実習	職業実習	職業実習	生活単元学 習
6	14:10~15:00	LHR	数 学	職業基礎	保健体育	
	15:05~15:20	清掃・SHR				
	下 校	1 5 : 3 0				

- ◆ 生徒全員の就労に向けて、職業教育の充実を図るため、学校設定教科として「職業基礎」、「職業実習」を開設しています。  
地域、学校及び生徒の実情等に応じて、特色ある教育課程となるよう学校が創意工夫をして設定する教科です。

- 〈 職業基礎 〉 職業人(社会人)としての素養、ビジネスマナー、基本的なコンピュータ操作等の基礎を学びます。
- 〈 職業実習 〉 農業やサービス業(福祉、清掃、サービス、物流、事務)等の実習を通し職業人としての技能や意欲、態度を養います。



介護初任者研修修了をめざしています!

★ 対象生徒 ★

- ◎ 比較的軽度の知的障がいがあり、就労を目指す教育課程を履修できる生徒
- ◎ 原則として新庄・最上地区に居住し、通学できる生徒
  - ※ 入学には「進路等教育相談」と「入学者選考」を受ける必要があります。
  - ※ 定員は各学年1学級(8名)です。

詳しい内容などについては、下記までお問い合わせください。  
新庄市大字金沢字金沢山 1894 番地の 4 電話 0233-22-3042(職員室)

療育相談支援センター紹介

## 山形県立やまなみ学園



### 療育相談支援センター「おあしす」

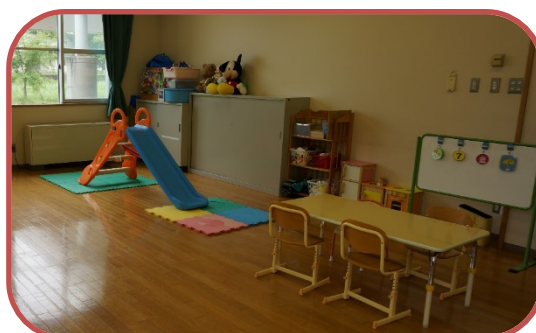
**\*療育相談** お子さんの発達に関するご相談をお受けしています。保護者の方・関係機関の方が利用でき、電話・来園・訪問での相談が可能です。

○相談時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00 TEL 0238-88-9312 (おあしす直通)

〈来園してのご相談は事前に電話で申込みをお願いします〉

- ・親子で来園の場合、お子さんは保育士と遊びながら行います。
- ・学齢児のご相談もお受けしています。

○スタッフ 保育士・保健師・栄養士



**\*療育支援** お子さんの気持ちに寄り添い、様々な活動（遊び）を通して他者とやりとりする力を育てながら、基本的な生活習慣の確立などに向けてサポートします。また、生活していく上でのヒントや手立てをお家の方と一緒に考え、関係機関と連携をとりながら、お子さんに合った支援を行います。

○対象 未就学児：（親子通園による個別支援）

○時間等 月1～2回 （1回50分、月～金の9:10～15:35の間で）



## 外部訪問

### ◆ 3 歳児健康診査（長井市）

○活動内容 健診を待つお子さんとかかわり、保健師と連携し療育相談等をすすめています。

### ◆ 保育園等訪問

○活動内容 療育相談を受けているお子さんの関係機関や、保育園等から依頼があれば訪問し、かかわり方を保育士にアドバイスしています。

## 短期入所・日中一時支援

\* ご家族の都合により、一時的にお子さんをお預かりするサービスです。

\* 3 歳くらいから 18 歳未満の障がいのあるお子さんが対象

\* 短期入所 定員：一日 1 人 宿泊を伴うサービスです。

\* 日中一時支援(市町村の委託事業) 定員：一日 2 人 宿泊を伴わないサービスです。

\* お住まいの市町村から受給者証が交付された後、学園と契約してから利用申し込みとなります。

## 福祉型障がい児入所施設

\* 18 歳までの障がいのあるお子さんが入所し、生活しています。

\* 児童一人ひとりが充実した生活を送られるよう専門スタッフが支援しています。

\* 小・中学生は米沢養護学校やまなみ学園分教室に、高校生は米沢養護学校西置賜校に通っています。

\* 入所についてはお住まいの市町村の福祉担当課、児童相談所（中央・庄内）にご相談ください。



〈問い合わせ先〉

山形県立やまなみ学園

山形県長井市今泉 1812

TEL 0238-88-9311 FAX 0238-88-9366





# センター夏まつり



ゆかいな音楽隊



ピピッ わっしょい!!

平成 30 年 8 月 1 日 (水) にセンター夏まつりが行われました!

えんにちコーナーでは、わたあめやかき氷、プリクラやじゃんけんゲーム、エアヨーヨーなど皆さんに楽しんでいただけたようです。入所児童とゆかいな音楽隊が素敵な演奏を披露してくれました。また、おみこし隊も体育館と病棟をまわり元気な声を響かせてくれました。

準備や当日にお手伝いいただいたボランティアの皆さん、ありがとうございました!!



どれにしようかな



冷たいかき氷!



よし釣れた!!



### 【編集担当より】

「そよかぜ通信」は年 3 回発行しています。

「そよかぜ通信」では今後も具体的な支援等について情報提供ができればと考えておりますので、取り上げてほしい内容などございましたら、下記までご連絡ください。

山形県立こども医療療育センター (担当: 療育・発達支援課 太田・小林)

〒999-3145 山形県上山市河崎三丁目 7 番 1 号

TEL (023) 673-3366 (代表) FAX (023) 673-3757

ホームページ <http://www.pref.yamagata.jp/ou/kenkofukushi/091007/>